

## ご使用前に

- 本品の適応範囲は、表の通りとなっています。装着するサイズを確認のうえご使用ください。甲周囲は、図のように足首のつけね（足関節）から足先方向に約5cmの所の周径を測ってください。

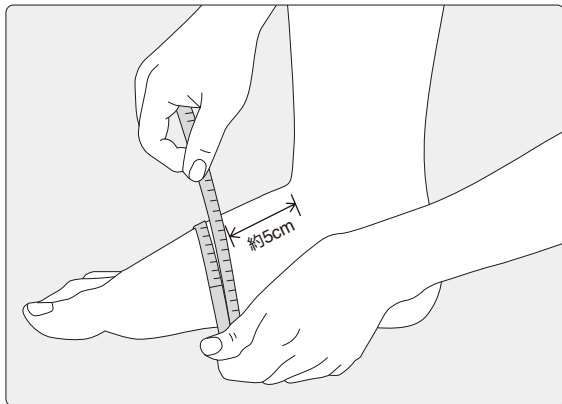
## ご使用中に

- 長期の使用により本体および各部品が破損する場合があります。破損した場合は使用を中止してください。そのまま使用すると確実な支持性が得られない可能性があります。
- 使用中にズレ、ゆるみが発生したら正しく装着し直してください。ズレ、ゆるみがあると確実な支持性が得られません。

## 種類と規格

| 種類 | 適応範囲        |             |                                                                              |
|----|-------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------|
|    | 甲周囲         | 足長          |                                                                              |
| LL | 27.5～29.5cm | 28.5～30.5cm | ※甲周囲を基準としてサイズをお選びください。足長は目安としてください。<br>※適応範囲が、両方のサイズにまたがる場合は、大きいサイズをお選びください。 |
| L  | 25.0～27.5cm | 26.5～28.5cm |                                                                              |
| M  | 22.5～25.0cm | 24.5～26.5cm |                                                                              |
| S  | 20.0～22.5cm | 22.5～24.5cm |                                                                              |

\*甲周囲の測定部位



## 洗濯方法

- 洗濯は水温を30℃以下とし、中性洗剤を使用し軽く押し洗いしてください。
- 乾燥は陰干し、直射日光に当たらないようにしてください。

**注意** 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。

for Best Care **ÄLCARE**

# アングルサポート Anklesupport

足関節動揺制限付サポーター  
Ankle Supporter for Ligament

## 取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ **0120-770-175**  
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)  
[www.alcare.co.jp](http://www.alcare.co.jp)

**ÄLCARE**

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013  
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825  
[www.alcare.co.jp](http://www.alcare.co.jp)

## はじめに

《アンクルサポート》は、テーピング理論を取り入れ、足関節の不安定性を低減することを目的に開発されたサポーターです。  
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせずこの取扱説明書に従いご使用ください。ご使用に際しては必ず医師の指導に従ってください。

## 使用上のご注意

\*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

**⚠ 警告** … 誤った取扱いをすると、\*1中等度以上の人身事故が想定される内容を示します。

**注意** … 誤った取扱いをすると、人が\*2軽度の傷害を負ったり、\*3物的損害の発生が想定される内容を示します。

- \*1 中等度以上の人身事故とは、失明、けが、火傷(低温・高温)、感電、骨折、中毒、等で後遺症が残るもの、および治療に入院または長期の通院を要するものを示します。
- \*2 軽度の傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないもの(上記以外)を示します。
- \*3 物的損害とは、当該製品以外の家屋・家財(衣料品、寝具などを含む)および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

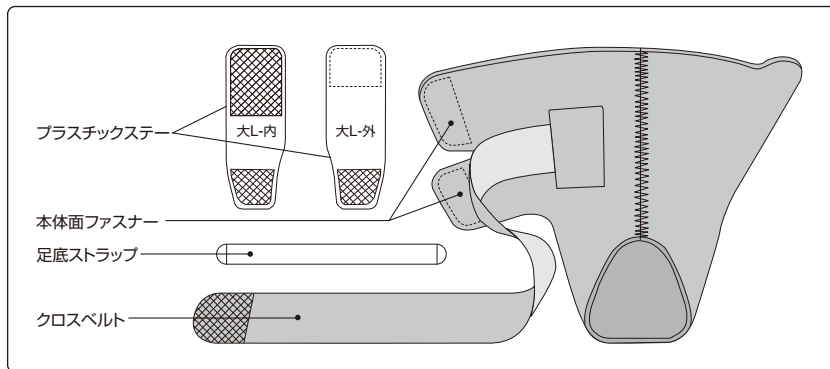
## ⚠ 警告

- 本品の使用に際しては、必ず医師の指導を受けてください。また、本品の使用により痛み等の異常が感じられた場合には、使用を中止し医師にご相談ください。
- 本品は、化繊の素材を使用しています。使用により肌に異常が現れたときは、使用を中止し医師にご相談ください。
- 本体生地、クロスベルトの締め付けすぎにご注意ください。血行の阻害やしびれの原因となります。

## 注 意

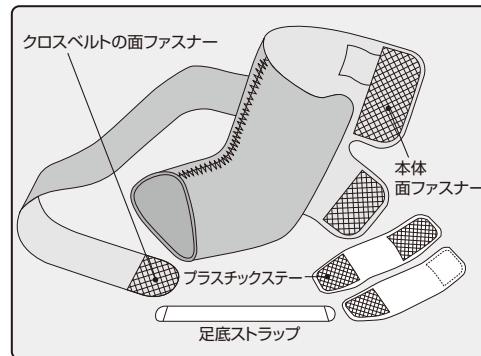
- ストッキングや靴下を履いたうえで本品を装着する場合は、面ファスナーでストッキング等を引っかけないように、ご注意ください。
- プラスチックステーの面ファスナーは、60度を越えると剥がれるおそれがありますので熱加工・高温下での保管はしないでください。
- 洗濯での漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。本体生地やクロスベルトの劣化の原因となります。

## 各部の名称

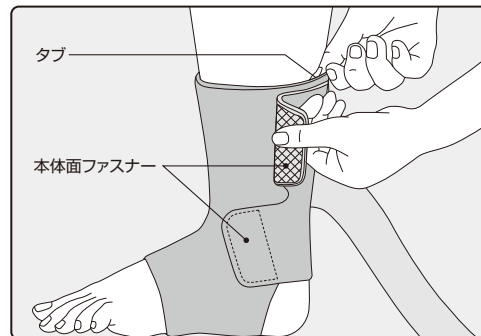


## 使用手順

**①** 装着に際して本体面ファスナー、クロスベルトの面ファスナー、プラスチックステー、足底ストラップをはずしておきます。

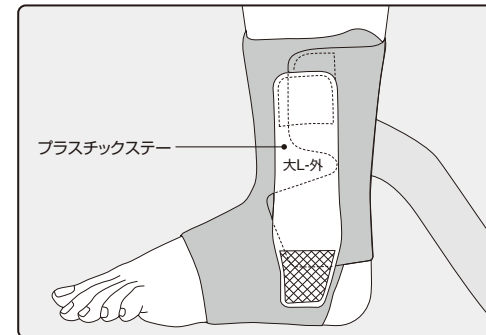


**②** 取扱表示のついている方を肌側にし、本体に足を入れ2ヶ所の面ファスナーを止めます。  
(本体上部のタブを持つとシワがよらず装着できます。)

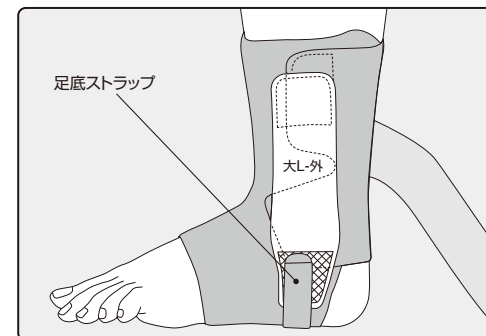


**③** プラスチックステーの膨らみを外踝、内踝に合わせ、本体生地に取り付けます。

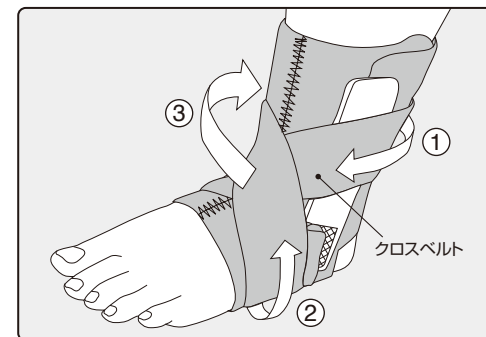
(プラスチックステーの中央部に外・内が刻印されていますので逆にならないよう注意してください。)



**④** 足底ストラップを図のように本体の足底部、プラスチックステーの両下端に止めます。



**⑤** クロスベルトを図のように足背部で交叉するよう8の字に止めます。



## ⚠ 警告

- 本体生地、クロスベルトの締め付けすぎにご注意ください。血行の阻害やしびれの原因となります。